

## AIロボットクラウドファンディングに挑戦！ 次世代を担う子供たちと夢を共有しませんか？

福岡市科学館では、2022年12月に行う展示リニューアルの企画として、最先端のロボット犬をショーに登場させ、AI（人工知能）をテーマとしたサイエンスショーを行います。

また、最先端のロボット犬の導入費用の一部をクラウドファンディングにより募ります。ご多忙の折とは存じますが、本情報のお取り上げをご検討いただけますよう、お願い申し上げます。



最先端ロボットを使った  
サイエンスショーをつくろう！

クラウドファンディング  
挑戦中

第一目標金額

200  
万円

AIロボットと  
プログラミングロボットで  
何が違うの？



サイエンスショーでAI学習をさせてロボットを成長させよう！

福岡市科学館は2022年に開館5周年を迎えます。この節目の年に、基本展示室の大規模な展示更新を行う予定です。今回のリニューアルで取り入れたいと考えていたテーマの一つがAI：人工知能です。AIとは、言語の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わってコンピュータに行わせる技術です。

みなさんはAIと聞くと、どんなイメージを持ちますか？「賢そう」「すごいことができそう」と思う方が多いかもしれません。しかし、そんなAIも初めからなんでもできるわけではありません。繰り返しコツコツと学び、考えることでどんどん賢くなっていくのです。

そんな「実は頑張り屋さん」なAIが学習する方法や過程を来館者の方々に実際に体験して知ってもらおうというのが今回のサイエンスショーのコンセプトです。



# なぜクラウドファンディング？

今回CFを実施するのは、これまでのサイエンスショーでは使ったことのないロボットを購入するためです。  
AIの学習方法や過程をみなさんに伝えるためには、  
AIが搭載されたロボットが必要不可欠です。

現在『四足歩行ロボットUnitree』の購入を検討しています。

このロボットは、これまで私たちがサイエンスショーのために使ってきたどの道具よりも高価です。  
このロボットを購入して新しいサイエンスショーを実施するため、資金援助にご協力いただきたいです。

また、これは支援者と福岡市科学館で一丸となって  
サイエンスショーを作るという一つの大きなプロジェクトだと考えています。  
このプロジェクトに、より多くの方に関わっていただくことで、地域や世代を超えた人々に福岡市科学館を知って、  
応援していただけるのではないかと期待しています。

エーアイ  
AIロボットプロジェクト  
**AI**だって  
がんばっている  
スペシャルサイエンスショー



## 導入予定AIロボットについて



### 四足歩行ロボット Unitree G01

- 運動性能：最高速度4.7m/s(17km/h)
- サイド追従システム：無線ベクトルサイド測位制御技術採用（ロボットが所有者と一緒に歩きます）
- スーパーセンサリソースシステム：魚眼式ステレオ深度カメラ、AIポストプロセスサー、超音波センサーを搭載
- パワフルなAIを内蔵：16コアCPU+364コア、1.5テラFLOPSのGPU
- 折り畳み時サイズ：L588mm×D290mm×H220mm
- 重量：12kg

## 目標金額、日程、リターンについて

### 第一目標金額

# 200万円

ALL in型  
支援総額が目標金額に達したか否かにかかわらず、1円以上の支援があった場合にクラウドファンディングが達成したものと取り扱われます。

### 募集期間

## 2/25 (金) 11:00 - 4/27 (水) 23:00

※日時が変更になる可能性があります。

### リターンについて

- ロボット命名権(台数分：2名)
- ロボットとお散歩・記念撮影
- 年間パスポート
- 福岡市科学館公式ガイドブック、オリジナルグッズ、特別展ペア招待券...その他

